

対面・オンライン併用シンポジウム 参加無料(要事前登録)



国土交通省・経済産業省 共催

日本物流団体連合会・日本ロジスティクスシステム協会 後援

高度物流人材シンポジウム^{第4回}

～サプライチェーンを俯瞰し、企画・提案できる人材～

開催日時

令和6年3月6日(水)
15:00～18:00

我が国の物流は、担い手不足やカーボンニュートラル、デジタル化の遅れといった様々な課題を抱えており、また、物流産業を魅力あるものとするため、本年4月にはトラックドライバーへの時間外労働規制が適用される一方、物流の停滞が懸念される「2024年問題」に直面している。こうした課題に対する個社ごとの対応にはもはや限界があり、サプライチェーン上の利害関係者との連携の下に取組を進めていく必要がある。そのような中、サプライチェーンを全体最適化の視点からマネジメントする能力や、社会変化に対応して異分野連携等を推進できる能力を身につけた人材の育成・確保が求められる。

本シンポジウムでは、サプライチェーンに関する高度物流人材とその育成の重要性を共有しつつ、ロールモデルを提示することを目的とする。



開会挨拶

国土交通省 物流・自動車局長
鶴田 浩久



閉会挨拶

経済産業省 商務・サービスグループ
商務・サービス政策統括調整官
山影 雅良

講演・パネルディスカッション



講演 パネル

東京大学
大学院工学系研究科 教授
西成 活裕



講演 パネル

株式会社リクルート
ジョブズリサーチセンター長
宇佐川 邦子



講演 パネル

花王株式会社 SCM部門
デジタルイノベーションプロジェクト
チーフデータサイエンティスト
田坂 晃一



講演 パネル

三菱食品株式会社
取締役 常務執行役員 SCM統括
田村 幸士



パネル

国土交通省
大臣官房審議官(物流・自動車局担当)
長井 総和

※敬称略。所属・役職名は令和6年1月時点のもの。

高度物流人材シンポジウム

第

4回

～サプライチェーンを俯瞰し、企画・提案できる人材～

プログラム

15:00 ～ 開会挨拶 鶴田 浩久 | 国土交通省 物流・自動車局長

15:05 ～ 基調講演 「サプライチェーン全体最適の視座と責任」
西成 活裕 | 東京大学 大学院工学系研究科 教授

15:25 ～ 講演① 「VUCA時代、これから必要とされる人材とは？
～高度物流人材の確保・育成視点から考える～」
宇佐川 邦子 | 株式会社リクルート ジョブズリサーチセンター長

15:40 ～ 講演② 「データドリブンで全体最適なサプライチェーンを実現できる人材とは？
～変革を起こすプロジェクト～」
田坂 晃一 | 花王株式会社 SCM部門 デジタルイノベーションプロジェクト
チーフデータサイエンティスト

15:55 ～ 講演③ 「全体最適の実現に向けて 一高度物流人材に求められる知見と役割一」
田村 幸士 | 三菱食品株式会社 取締役 常務執行役員 SCM統括

16:10 ～ 休憩

16:20 ～ パネルディスカッション
『サプライチェーンを俯瞰し、企画・提案できる人材の育成に向けて』

ファシリテーター：

西成 活裕 | 東京大学 大学院工学系研究科 教授

パネリスト：

宇佐川 邦子 | 株式会社リクルート ジョブズリサーチセンター長

田坂 晃一 | 花王株式会社 SCM部門 デジタルイノベーションプロジェクト
チーフデータサイエンティスト

田村 幸士 | 三菱食品株式会社 取締役 常務執行役員 SCM統括

長井 総和 | 国土交通省 大臣官房審議官 (物流・自動車局担当)

17:50 ～ 閉会挨拶 山影 雅良 | 経済産業省 商務・サービスグループ 商務・サービス政策統括調整官

※敬称略。開始時間は目安です。プログラムは都合により変更になる場合がありますので予めご了承ください。

会場

東京国際フォーラム D5 (定員90名) + オンライン開催 (定員1,000名)

※定員になり次第締め切らせていただきます。

参加方法

事前登録制 です。 令和6年2月28日(水) 17:00

URLまたはQRコードよりサイトにアクセスのうえ、お申込みください。

https://www.e-toroku.jp/ticket/user/form/index?form_id=logisympo4th



シンポジウム事務局 株式会社野村総合研究所

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-9-2 大手町フィナンシャルシティ グランキューブ

E-mail : pallet-circulation@nri.co.jp

高度物流人材シンポジウム

第4回

～サプライチェーンを俯瞰し、企画・提案できる人材～

登壇者略歴

西成 活裕

東京大学 大学院工学系研究科 教授



東京大学大学院工学系研究科博士課程修了、博士(工学)。山形大学工学部機械システム工学科助手、龍谷大理工学部数理情報学助教授、東京大学先端科学技術研究センター教授を経て、2023年4月より現職。国土交通省「総合物流施策大綱2021」構成員、経済産業省「フィジカルインターネット実現会議」構成員、2021年度イグ・ノーベル賞受賞。

宇佐川 邦子

株式会社リクルート ジョブズリサーチセンター長



リクルートグループ入社後、一貫して人材領域を担当。2014年4月より現職。

様々な業界の特色を踏まえ、採用、人材育成・定着、活躍促進のための従業員満足メカニズムなど、「働く」に関する課題とその解決に向けた新たな取組をテーマに、各地の行政や経済団体等と連携し、モデルづくり・実証を行う。

経済産業省、厚生労働省、規制改革「人への投資」ワーキンググループ、東京商工会議所や自治体の産業推進等の検討・研究会委員も務める。

田坂 晃一

花王株式会社 SCM部門 デジタルイノベーションプロジェクト
チーフデータサイエンティスト



2007年花王(株)入社。ロジスティクス部門にて国内の物流拠点の作業改善・コスト解析・可視化システム開発や海外物流拠点政策の立案などを実施。

2017年7月から経済産業省商務・サービスグループ物流企画室に出向し、日本の物流政策の立案・実行に従事。

2019年7月に花王に帰任し、最適ネットワーク策定や次世代物流拠点設計を実施。

2021年7月に現組織が発足。サプライチェーン全体の最適化・自動化・高度化を図るDXを推進中。

田村 幸士

三菱食品株式会社 取締役 常務執行役員 SCM統括



1988年三菱商事(株)入社。主に物流畑を歩き、ドイツ駐在、経営企画部次長、国土交通省航空物流室長、三菱商事ロジスティクス(株)社長、物流事業本部長などを歴任。2021年より現職。2017年から国土館大学客員教授も務める。主な論文に「我が国における品目別の国際航空貨物動態」(運輸政策研究52号)「外貨埠頭公団設立過程への一考察」(海運経済研究55号)「新東京国際空港公団の資金調達」(公益事業研究74-2号)など。

長井 総和

国土交通省 大臣官房審議官(物流・自動車局担当)



1993年運輸省入省。近畿運輸局自動車交通部長、鉄道局国際課長、総合政策局安心生活政策課長、海事局外航課長、(独)国際観光振興機構総務部長、海上保安庁総務部参事官(警備救難部)、大臣官房審議官(物流政策、自動車局担当)等を経て、2023年10月より現職。

鶴田 浩久

国土交通省 物流・自動車局長



1990年運輸省入省、ロンドン大学(LSE)修士、外務省OECD日本政府代表部参事官、国土交通省人事課企画官・参事官、大臣秘書官、内閣官房内閣審議官、国土交通省航空ネットワーク部長、鉄道局次長、公共交通・物流政策審議官などを経て、2023年10月より現職。

山影 雅良

経済産業省 商務・サービスグループ
商務・サービス政策統括調整官



1994年4月通商産業省(現経済産業省)入省。特許庁、資源エネルギー庁(電力)、製造産業局(住宅・窯業建材)、中小企業庁ほか、在スペイン日本国大使館、行政刷新会議事務局、内閣法制局を歴任。2016年6月から資源エネルギー庁電力基盤整備課長、水素・燃料電池戦略室長、省エネ新エネ部政策課長、商務情報政策局総務課長を経て、2020年7月に内閣官房に出向し、新しい資本主義実現本部事務局等で成長戦略策定を担当。2023年11月より現職。